

船田小 だより

八王子市立船田小学校
令和元年8月27日
第5号

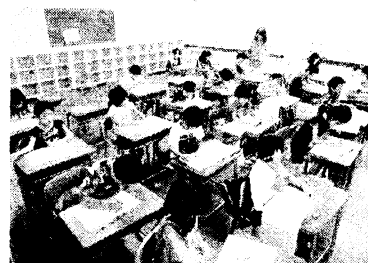
“ちょっと頑張ればできる目標”

副校長 川合 孝征

朝晩の風の涼しさと虫の声に夏の終りを感じさせる頃となりました。日中はまだまだ猛暑が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今日から元気な子供たちが船田小学校に戻ってきました。いよいよ2学期のスタートです。

夏休み前の終業式で、校長先生は目標をもって夏休みを過ごしてもらいたいと子供たちに話をしました。壮大な目標を立て、達成の目安や手立てが分からないものでなく、また、簡単すぎてすぐできてしまうものでもない。どのように取り組もうか具体的な手立てを考えられる“ちょっと頑張れば達成できる目標”を立て、取り組んでほしいという内容です。校長先生の話をしっかり理解し、1学期の自分を振り返り「夏休みにはしっかり〇〇しよう」と目標を立て、一生懸命実行できた子は大きな自信を得て、2学期の学校生活に生かしていけるはずです。

8月21日(水)学校運営協議会主催で漢字検定を行いました。児童・保護者等85名の参加がありました。検定が終わり6年生の児童に感想を聞くと『1問できなくて残念でした。でも、過去の問題を解いたり、練習したりして、一生懸命勉強しました』と答えてくれました。彼の顔は悔しいけど頑張ったという笑顔でした。漢字検定を“ちょっと頑張ればできる目標”にして取り組んだのだとうれしくなりました。また、彼が感じた悔しさはきっと次に頑張れる原動力になる。そして“ちょっと頑張ればできる目標”を達成したことが確かな自信になったと確信できました。改めて目標を立てて取り組むことの意義や成果を知ることができました。



また、この夏休みの期間中、保護者や地域の皆様のおかげで子供たちは様々な活動に参加することができました。学力補充のための取り組みや漢字検定、船田レスキュー体験では保護者・地域のボランティアの方にお力添えいただきました。また、各町会では毎週のように地域の夏まつりが催され、子供たちが安全に楽しく生活できる受け皿となりました。

保護者・地域の皆様にはこの夏休み様々な面でご理解ご協力、ご支援をいただきました。改めてお礼申し上げます。2学期も引き続きよろしく願いいたします。